

# 海軍公報 (部内限) 第三千四百十四號

昭和十五年一月二十七日(土)  
海軍大臣官房

## ○ 令 達

官房機密第六五八號

廣東方面特別根據地隊工事用材料ノ供給整理ニ關シテ  
ハ明治三十九年官房第一一八五號水雷母艦及工作船ヘ  
造兵造船材料並器具機械供給手續及明治三十七年官房  
第二八三〇號工作船搭載材料ヲ需品其ノ他物品ノ造修  
ニ使用方取扱手續ヲ準用スルモノトス  
本號ハ昭和十四年十一月十五日ヨリ之ヲ適用ス  
昭和十五年一月二十七日  
海 軍 大 臣

## ○ 通 牒

軍務一機密第五四號

昭和十五年一月二十七日

海軍省軍務局長

各鎮守府參謀長  
各要港部參謀長  
各艦隊參謀長 殿

機密物件ノ防諜ニ關スル件申進

首題ノ件ニ關シテハ累次申進ノ通ニ有之候處最近東支  
那海ニ出漁中ノ濟州島在籍底曳漁船ニ於テ海中ヨリ寫  
真原板十一葉ヲ拾得シ之ヲ燒付タルニ極メテ鮮明ニシ  
テ明ニ航空母艦内ニテ撮影セリト認メラルル寫眞ヲ得  
タル事例有之木件ハ該航空母艦ニテ海中ニ投棄シタル  
モノト判斷セラレ候ニ付テハ防諜上機密物件ノ處理ニ  
向後尙一層注意セシメラルル様致度

經調第一四號

昭和十五年一月二十六日

海軍省經理局長

各海軍經理部長殿

檢定書ノ提出ニ關スル件通牒

會計規則第三百三十八條及海軍會計監督規程第十三條ノ

規定ニ依リ海軍大臣宛提出相成候檢定書ハ自今毎月貴部監督下ニ在ル各廳ノ分ヲ取纏メ一括綴ト爲シ應別目次ヲ附シ翌月十日迄ニ提出相成度  
追テ提出未済ノモノニ付テハ其ノ廳名及理由ヲ前記目次ノ末尾ニ記載相成度

經調第一五號

昭和十五年一月二十六日

海軍省經理局長

各海軍經理部長殿

貯金額報告(軍人軍屬ノ分)ニ關スル件通牒  
首題ノ件ニ付テハ昭和十三年六月官房第三〇八四號次官申進ニ依リ處理セラレ居リ候處自今毎月各海軍經理部毎ニ其ノ會計監督下(昭和十三年經調第五九號參照)ニ在ル各廳全體ノ分ヲ取纏メ別紙様式ニ依リ當局ニ報告相成度

(別紙添)

經物第七號

昭和十五年一月二十六日

海軍省經理局長

各海軍經理部長殿  
各契約擔任官殿

隨意契約履行成績調査ニ關スル件通牒

當分ノ間各契約應ニ於ケル隨意契約履行成績ハ海軍契約規程施行手續第三十五條ノ規定ニ拘ラズ九月及三月ニ於テ前六箇月分ヲ取纏メ調査報告シ差支無之候

〇 辭 令

(各通)

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス(海軍省)

海軍技術會議 議員海軍中佐 山岡 三子夫  
海軍技術會議 議員海軍造兵大佐 近 藤 亦 樹

〇 雜 款

〇 旗艦復歸  
第一遣支艦隊司令長官ハ一月二十四日旗艦ヲ安宅ニ復歸セリ

〇 特務艦襟裳行動豫定

地 名 着

一月二十四日

<p>羅 府 二月二十二日 二十七日          ホノルル 三月九日 三月十二日          吳 三十一日</p>	<p>○郵便物發送先          第十六驅逐隊宛          二月 三 日迄ニ到達見込ノモノハ          其ノ後ハ 吳郵便局留置          第二艦隊ニ同シ</p>	<p>軍艦八雲宛          一月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ 吳          二月 五 日迄ニ 同 愛知縣寶飯郡形原          其ノ後ハ 吳</p>	<p>○書類發送先          當隊宛書類ハ自今左ノ通發送相成度          司令及隊宛 黒 雪 黒 潮          機關長、軍醫長宛 黒 風 潮          主計長宛 黒 潮          追テ司令宛ニシテ各艦ニ關係アルモノハ各艦ニモ送          付ヲ得度          (第十六驅逐隊)</p>	<p>○艦裝具事務所撤去          驅逐艦黒潮艦裝具事務所ハ一月二十七日撤去セリ</p>
<p>○郵便物發送先變更<small>(六年十二月二十)</small>  <small>(六日本欄參照)</small>          二月七日迄ニ到達見込ノモノハ「愛知縣寶飯郡形原」          ヲ「愛知縣寶飯郡西浦」ニ「二月十二日迄」大阪」ヲ          「二月十三日迄」兵庫縣武庫郡本庄」ニ          假設無線電信所及文書交換所          「自一月二十一日愛知縣寶飯郡形原」ヲ「自一月二十二日          至二月 七日愛知縣寶飯郡形原」ヲ「自二月 七日          愛知縣寶飯郡西浦」ニ「自二月 九日大阪」ヲ「自二          月九日兵庫縣武庫郡本庄村深江」ニ          (第二艦隊宛)</p>				

海軍公報(部内限) 第三千四百十四號 昭和十五年一月二十七日 九三

(別紙)

書類番號

貯金額報告書 (昭和十三年官房第  
三〇八四號ニ依ル)

何々海軍經理部

昭和 年 月末日調

0135

應名	在籍員數	貯金實施員數	前月末現在貯金額	本月貯金額	本月輸出、轉入、拂出 等ニ因ル増減		本月末現在額
					増	減	
			圓	圓	圓	圓	圓
計							

(昭和十五年一月二十七日公報 (部内限))

○艦船所在

指△印ハ「六ホ」ノ  
定ヲ要セズ

○一月二十七日午前十時調

【横須賀】

春日▲、三隈▲、足柄、夕張、摩耶、山城▲  
駒橋、迅鯨、蒼龍、神威、▽沖島  
島風▲、灘風▲、峯雲▲、澤風  
伊七、呂五七▲  
掃四、掃二

【長浦】

富士▲、膠州、洲崎▲、尻矢、室戸  
(高崎)▲、(翔鶴)、(伊一七)▲、(伊二三)▲  
汐風、帆風、沼風、沖風、▽朝雲、夏雲、  
山雲、神風  
呂五四、呂五五、呂五六、▽伊二三、  
伊一二四、▽呂五八、伊六  
掃五、▽掃一、掃三、掃六

【横濱】

(香取)▲、(鹿島)▲  
北上

【浦賀】

漣▲、狹霧▲

【大湊】

(早潮)▲、(時津風)▲  
▽波風、野風  
呂五九

【函館】

萩

【吳】

矢矧、淺間、淀、日向▲、風翔、最上▲  
嚴島▲、鬼怒▲、龍驤▲、大鯨、扶桑▲、大井、  
長鯨▲、白鷹、勝力▲、八雲、比叡

夕顔、吳竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、敷波、  
▽東雲、白雲、薄雲、叢雲、矢風、▽菊、  
▽天霧、朝霧、夕霧、葵、雪風  
呂五一、呂五三、呂二六▲、呂二七▲  
呂二八▲、伊五一▲、▽伊五九▲、伊一六、  
伊一二一、▽呂六三、呂六四、呂六八、  
伊六〇、伊五

雁  
掃一五▲、掃一三▲、掃一四▲、掃一六▲  
攝津▲、隱戸、佐多▲

(日進)▲、(伊九)▲、(伊一五)▲

彌生▲、如月▲、夕月▲、卯月▲

(岡田)▲、(橋立)▲、(黒潮)▲、(夏潮)▲

木曾▲

伊一、▽伊二、伊三

(瑞鶴)▲、(初風)▲、(伊二〇)▲、(伊二二)▲  
(伊一九)▲、(伊一〇)▲

芙蓉▲、刈萱▲

鶴見▲

伊四

(占守)▲

水無月▲、文月▲、長月

平戸▲

吾妻▲、多摩▲、龍田▲、長良▲、天龍

▽秋風▲、夕風▲、羽風▲、太刀風、朝顔▲

海軍公報(部内限)第三千四百十四號

昭和十五年一月二十七日

九五

【佐世保】

伊五二▲  
 伊準▲、鴨▲、鴻▲、鵠▲、千鳥▲  
 (親潮)▲、(天津風)▲  
 常磐、那智▲、青葉▲、衣笠▲、加賀▲、能登呂、  
 名取▲、由良、川内▲、霧島、▽八重山、  
 妙高▲、磐手

梨、竹、榎、桃、柳、檜、葦、蓼、蓬、菱、  
 芹、葦▲、柿▲、楡▲、初春、菊月▲、▽三日月▲  
 伊夕風、朝風、▽阜月、峯風▲

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六一、  
 呂三四▲、呂三三▲、▽伊六二▲、呂六〇、  
 伊六一▲、呂六二▲、伊六四▲、▽呂六七、  
 呂六五、呂六六

掃一〇、掃九、掃一二▲  
 敷島▲、野島

(磯風)▲、(伊一八)▲、(伊二四)▲

【長崎】

【鎮海】

【羅府】

【作業地】

(櫻野)▲  
 追風、疾風  
 出雲、▽安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
 保津、熱海、二見、伏見、▽瑞穂、  
 鳥海、嵯峨、千代田、▽長門、陸奥、  
 金剛、榛名、▽加古、古鷹、▽阿武隈、  
 劍埼、▽赤城、▽高雄、▽愛宕、熊野、鈴谷、  
 利根、筑摩、▽神通、▽那珂、▽五十鈴

▽飛龍、伊勢、▽千歳  
 栗、梅、蓮、▽松風、朝風、▽若葉、初霜、  
 子日、▽春風、旗風、▽村雨、春雨、  
 夕立、五月雨、▽江風、涼風、海風、山風、  
 白露、夕暮、有明、時雨、▽綾波、浦波、  
 大潮、朝潮、滿潮、荒潮、▽叢霞、陽炎、  
 不知火、▽響、雷、電、曉、▽潮、曙、朧、  
 初雪、吹雪、白雪、▽望月、踏月

伊六三、▽伊五三、伊五五、伊五四、伊五七、  
 伊五六、伊五八、▽伊六七、伊六六、  
 伊六五、▽伊七五、伊七四、▽伊六八、  
 伊六九、伊七〇、▽伊七一、伊七二、  
 伊七三、伊八

▽掃七、掃一七、▽掃一八、掃八  
 朝日、鳴戸、明石、大泊、知床、間宮

鷺、鳩、雉、友鶴、初雁、▽真鶴

【航海中】

襟裳

磯波

早鞆

羽黒

(二十四日吳發—羅府へ)  
 球磨、初鷹、▽伊一二二 (二十六日豊後水道發—  
 吳へ)  
 磯波 (二十六日吳發—小松島へ)  
 掃一 (二十六日佐世保發—古仁屋へ)  
 早鞆 (二十六日佐世保發—「タラカン」へ)  
 羽黒 (二十七日寺島水道發—佐世保へ)

# 海軍公報 (部内限) 第三千四百十五號

海軍大臣官房

昭和十五年一月二十九日(月)

## ○令 達

官房第四三三號  
雜役船ノ定數別ヲ左ノ通變更ス

昭和十五年一月二十九日

海軍大臣

船名	船種	所屬	定數別	記事
第二舞鶴 曳	船	舞鶴海軍港	臨時附屬	
<small>(百五十艘) 務部</small>				

## ○通 牒

海人第一號ノ一二

昭和十五年一月二十九日

海軍省人事局長

關係各所屬長官  
關係各所轄長 殿

各科少尉候補生ノ考課表ニ關スル件申進

現ニ各科少尉候補生(二年現役ヲ除ク)タル者ノ今期定期考課表ハ海軍考課表規則第四條ノ規定ニ拘ラズ左記ニ依リ調製進達相成度

記

- 一、調 製 期 日 三月二十日
- 二、海軍大臣ニ進達期日 三月末日

## ○辭 令

海軍主計中尉 岡田 貞寛

雜役船飛鳥ノ給與及其ノ他ノ經費支拂ノ爲支那方面艦隊經費分任出納官吏ヲ命ス(二)支出官海軍省經理局長)

## ○雜 款

○特設運送船金龍丸行動豫定

地名	着	發
神 戶	二月一日	二月二日

海軍公報 (部内限) 第三千四百十五號

昭和十五年一月二十九日

九七

馬世公	佐保	西戶	吳崎	横須賀	佐世	吳保
二十六日	二十二日	十八日	十五日	十日	七日	三日
						六日
						八日
						十四日
						十八日
						二十一日
						二十四日
						二十九日

○速達料金ニ關スル件  
第十二聯合航空隊司令部及大分海軍航空隊ハ大分市内ナルモ速達郵便區市外ナルヲ以テ料金參拾錢ヲ要スル旨公報掲載濟ナルモ未ダ料金不足ノモ多シ自今必ず規定料金支拂ノ上發送知成度

○正誤  
本月二十二日通牒欄軍需機密燃「第六號」ハ「第一六號」ノ誤、同二十七日雜款欄郵便物發送先變更中「第二艦隊宛」ヲ脱ス（濟）



○艦船所在

指定ヲ要セズ

○一月二十九日午前十時調

【横須賀】

春日、三隈、足柄、夕張、摩耶、山城、

駒橋、迅鯨、蒼龍、神威、沖島

島風、灘風、峯雲

伊七、呂五七

掃四、掃二

富士、膠州、洲崎、尻矢

(高崎)、(翔鶴)、(伊一七)、(伊二三)

沙風、帆風、沼風、沖風、朝雲、夏雲、

山雲、神風

呂五四、呂五五、呂五六、伊一二三、

伊一二四、呂五八、伊六

掃五、掃一、掃三、掃六

浦賀、(香取)、(鹿島)

北上

漣、狹霧

(早潮)、(時津風)

大湊、波風、野風

呂五九

函館、萩

小樽、大泊

矢矧、淺間、淀、日向、鳳翔、最上、

巖島、鬼怒、龍驤、大鯨、扶桑、大井、

長鯨、白鷹、勝力、比叡、球磨、初鷹

夕顔、吳竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、敷波、

東雲、白雲、薄雲、叢雲、矢風、菊、

天霧、朝霧、夕霧、葵、雪風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

呂二八、伊五一、伊五九、伊一六、

伊二一、呂六三、呂六四、呂六八、

伊六〇、伊五、伊一二二

雁

掃一五、掃一三、掃一四、掃一六

攝津、隱戸、佐多

(日進)、(伊九)、(伊一五)

彌生、如月、夕月、卯月、黒潮

(岡田)、(橋立)、(夏潮)

神戶、木曾

伊一、伊二、伊三

(瑞鶴)、(初風)、(伊二〇)、(伊二三)

(伊一九)、(伊一〇)

相生、芙蓉、刈萱

鶴見

玉、伊四

(古守)

因ノ島、水無月、文月、長月

江田内、平戸

小松島、磯波

海軍公報(部内限)第三千四百十五號

昭和十五年一月二十九日

九九

【舞鶴】

吾妻、多摩、龍田、長良、天龍  
秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔  
伊五二

隼、鴨、鴻、鶴、千鳥

(親潮)、(天津風)

【佐世保】

常磐、那智、青葉、衣笠、加賀、能登、  
名取、山良、川内、霧島、八重山、  
妙高、磐手、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、檜、蕁、蓼、菱、  
草、柿、榆、初春、菊月、三日月、  
夕風、朝風、阜月、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六一、  
呂三四、呂三三、伊六二、呂六〇、  
伊六一、呂六二、伊六四、呂六七、  
呂六五、呂六六

掃一〇、掃九、掃一二

敷島、野島

(磯風)、(伊一八)、(伊二四)

【長崎】

(櫻野)

【古仁屋】

掃一

【鎮海】

追風、疾風

【羅府】

石廊

【作業地】

口出雲、口安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
保津、熱海、二見、伏見、口瑞穂、  
口島海、嵯峨、千代田、口長門、陸奥、

【航海中】

襟裳

(二十四日吳發—羅府へ)

早鞆

(二十六日佐世保發—「タラカン」へ)

澤風

(二十七日横須賀發—父島へ)

八雲

(二十八日吳發—館山へ)

室戸

(二十八日横須賀發—佐世保へ)

金剛、榛名、加古、古鷹、阿武隈、  
劍埼、赤城、高雄、愛宕、熊野、鈴谷、  
利根、筑摩、神通、那珂、五十鈴、  
飛龍、伊勢、千歳  
栗、梅、逆、松風、朝風、若葉、初霜、  
子日、春風、旗風、村雨、春雨、  
夕立、五月雨、江風、涼風、海風、山風、  
白露、夕暮、有明、時雨、綾波、浦波、  
大潮、朝潮、満潮、荒潮、霞、霞、陽炎、  
不知火、響、雷、電、曉、潮、曙、臘、  
初雪、吹雪、白雪、望月、朧月  
伊六三、伊五三、伊五五、伊五四、伊五七、  
伊五六、伊五八、伊六七、伊六六、  
伊六五、伊七五、伊七四、伊六八、  
伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、  
伊七三、伊八  
鷺、鳩、雉、友鶴、初雁、真鶴  
掃七、掃一七、掃一八、掃八  
朝日、鳴戸、明石、知床、間宮

# 海軍公報

(部内限) 第三千四百十六號

昭和十五年一月三十日(火)  
海軍大臣官房

## ○ 通 牒

軍務二機密第七五號

昭和十五年一月三十日

内令提  
要登載

海軍省軍務局長

關係各廳長殿

海軍通信隊ト南洋廳無線局トノ通信連  
絡ニ關スル件申進

昭和十三年四月二十一日附軍務二機密第三四九號首題  
ノ件左記申左ノ通改メ一月二十一日ヨリ之ヲ實施セシ  
メラレ候

記

通信時間

正子、午前六時ヨリ  
正午、午後六時ヨリ  
各一時間

ヲ

午前零時三十分ヨリ一時間  
午前七時三十分  
午後一時三十分  
午後七時三十分  
ヨリ各三十分

正子、午前六時ヨリ各一時間  
正午、午後六時

ニ改ム

(内令提要卷二、六四八頁ノニ参照)

航本機密第八七八號

昭和十五年一月二十九日

海軍航空本部總務部長

海軍航空技術總務部長  
佐世保 海軍工廠總務部長 殿

昭和十五年航空兵器修理材料線上  
供給ニ關スル件照會

首題材料線上供給ニ關シテハ昭和十四年度所定年額ノ  
三分ノ一以内ノ標準ニテ艦船部隊ノ要求ヲ俟テ供給方

取計相成度

追テ本材料供給ニ要スル豫算ハ航空兵器修理材料費  
増額(昭和十五年航空兵器材料費ヲ夫レ丈減額)  
方可取計ニ付供給濟ノ上ハ艦船部隊名及金額通知相  
成度

○辭令

軍令部出仕海軍少佐 中島 湊

第三部第五課勤務ヲ命ス(第五軍令部)

○雜款

○軍艦駒橋行動豫定

地名	着	發
横須賀	二月六日	二月一日
志布志	二月九日	二月七日
古仁屋	二月十七日	二月十一日
那覇	二月十七日	二月十九日
花港	三月六日	三月八日
高雄	三月十二日	三月十四日
基隆	三月二十五日	

○特務艦早瀬行動豫定

地名	着	發
佐世保	二月五日	二月二十六日
タラカン	二月十二日	二月八日
マニラ	二月二十二日	二月十五日
佐世保	二月二十一日	

○郵便物發送先

吳防備戰隊司令部、軍艦初鷹、驅逐艦矢風宛  
二月四日 迄ニ到達見込ノモノハ 佐 伯  
其ノ後ハ 吳

○郵便物發送先

驅逐艦峯風宛  
二月一日 迄ニ到達見込ノモノハ 佐 世保  
其ノ後ハ 鹿兒島縣花岡郵便局氣付

驅逐艦沖風宛

一月三十一日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須賀  
二月十五日迄ニ同 鹿兒島縣古江  
其ノ後ハ 高 雄

特務艦佐多宛

自今 佐 世保

○艦船所在

△印ハ「ハカ」ノ指定ヲ要セズ

○一月三十日午前十時調

【横須賀】

春日△、三隈、足柄、夕張、摩耶、山城△、駒橋、迅鯨、蒼龍

島風△、灘風△、峯雲

伊七、呂五七△

富士△、膠州、洲崎△、尻矢

高崎△、(翔鶴)、(伊一七)△、(伊二三)△

【長浦】

沖島、汐風、帆風、沼風、沖風、戸朝雲、夏雲、山雲、神風

呂五四、呂五五、呂五六、戸伊二三、伊一二四、戸呂五八、伊六

掃五、戸掃一、掃三、掃六、掃四、掃二

【横濱】

(香取)△、(鹿島)△

北上、漣△、狹霧△

(早潮)△、(時津風)△

【大湊】

呂五九

【小樽】

萩

大泊、矢矧、淺間、淀、日向△、鳳翔、最上△、殿島△、鬼怒△、龍驤△、大鯨、扶桑△、大井、長鯨△、白鷹、勝力△、比叡、戸球磨、初鷹、夕顔、吳竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、敷波、

戸東雲、白雲、薄雲、叢雲、矢風、戸菊、戸天霧、朝霧、夕霧、葵、雪風

呂五一、呂五三、呂二六△、呂二七△、呂二八△、伊五一△、戸伊五九△、伊一六、伊一二一、戸呂六三、呂六四、呂六八、伊六〇、伊五

雁 戸掃一五△、掃一三△、掃一四△、掃一六△

攝津△、隱戸、佐多△

(日進)△、(伊九)△、(伊一五)△

彌生△、如月△、夕月△、卯月△、黒潮

(隅田)△、(橋立)△、(夏潮)△

木曾△

伊一、戸伊二、伊三

(瑞鶴)△、(初風)△、(伊二〇)△、(伊二二)△、(伊一九)△、(伊一〇)△

相生△、美蓉△、刈萱△

鶴見△

【玉】 伊四

(占守)△

【因ノ島】 水無月△、文月△、長月

【江田内】 平戸△

【小松島】 磯波

【舞鶴】 吾妻△、多摩△、龍田△、長良△、天龍

戸秋風△、夕風△、羽風△、太刀風△、朝顔△

伊五二△

海軍公報(部内限)第三千四百十六號

昭和十五年一月三十日

【佐世保】

▽隼、鴨、鴻、鵠、千鳥

(親潮) (天津風)

常磐、那智、青葉、衣笠、加賀、能登、呂

名取、由良、川内、霧島、八重山、

妙高、磐手、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、檜、蕁、蓬、菱、

▽葦、柿、楡、初春、菊月、三月月、

▽夕風、朝風、阜月、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六一、

▽呂三四、呂三三、伊伊六二、呂六〇、

伊六一、呂六二、伊六四、呂六六、

呂六五、呂六六

掃一〇、掃九、掃一二

敷島、野島

(磯風) (伊一八) (伊二四)

【長崎】(櫻野)

【古仁屋】掃一

【鎮海】追風、疾風

【作業地】出雲、平安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、伏見、口瑞穂、

口鳥海、嵯峨、千代田、口長門、陸奥、

▽金剛、榛名、▽加古、古鷹、▽阿武隈、

▽劍崎、▽赤城、口高雄、愛宕、熊野、鈴谷、

▽利根、筑摩、▽神通、▽那珂、▽五十鈴、

▽飛龍、伊勢、口千歳

【航海中】

襟裳 (二十四日吳發—羅府へ)

早鞆 (二十六日佐世保發—「タラカン」へ)

澤風 (二十七日横須賀發—父島へ)

八雲 (二十八日吳發—館山へ)

室戸 (二十八日横須賀發—佐世保へ)

石廊 (二十八日羅府發—「ヒロ」へ)

神威 (二十九日横須賀發—作業地へ)

▽波風 (二十九日大湊發—陸奥海灣へ)

鳴戸 (三十日館山發—横須賀へ)

栗、榎、蓮、松風、朝風、若葉、初霜、

子日、春風、旗風、村雨、春雨、

夕立、五月雨、江風、涼風、海風、山風、

▽白露、夕暮、有明、時雨、綾波、浦波、

▽大潮、朝潮、滿潮、荒潮、霞、霞、陽炎、

不知火、響、雷、電、曉、潮、曙、朧、

▽初雪、吹雪、白雪、望月、朧月、

伊五六、伊五八、伊五五、伊五四、伊五七、

伊六五、伊七五、伊七四、伊六八、

伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、

伊七三、伊八

鷹、鳩、雄、友鶴、初雁、真鶴

▽掃七、掃一七、掃一八、掃八

▽朝日、明石、知床、間宮



内 部)

# 海軍公報 (部内限) 第三千四百十七號

海軍大臣官房

昭和十五年一月三十一日(水)

## ○令 達

官房第四五三號

大正十年官房第三二八四號中「各艦ニ配置」ヲ「各艦船部隊ニ配置」ニ、「麾下艦船」ヲ「麾下艦船部隊」ニ、「當該艦船」ヲ「當該艦船部隊」ニ改ム

昭和十五年一月三十日

海軍大臣

(参照) 海軍會計法規類集中卷一五二ノ三頁

官房機密第七六五號

昭和十五年一月三十一日  
ニテ本號廢止

軍艦勝力今期行動中其ノ乗員ニ對シ海軍戰時給與規則ノ適用ニ關シ左ノ通定ム

一、吳軍港ニ歸著ノ翌日ヨリ新南群島方面ニ向ケ内地港灣出港ノ前日迄昭和十二年勅令第四百三十五號ニ依ル増俸ノ半額ヲ給ス

二、新南群島方面行動中ハ戰地ニ在ラザルモ特別ノ命令ニ依リ對敵ノ行動ヲ取ルモノトシテ同方面ニ向ケ

内地港灣出港ノ日ヨリ昭和十二年勅令第四百三十五號ニ依ル増俸並ニ昭和十二年官房第四三一四號ニ依ル日用品及臨時飲食物ヲ給與ス  
昭和十五年一月三十一日

海軍大臣

官房第四七四號

當分ノ間航空機新搭乗員特別教育實施規程及大型機新搭乗員特別教育實施規程ニ依ル特別教育ヲ實施スル海軍練習航空隊以外ノ海軍航空隊ニ於テ航空兵器ノ整備ニ關スル教育ヲ擔任スル者ハ航空隊ニ於ケル第二搭乗配置ニ在ルモノトシテ航空加俸ヲ支給スルコトヲ得  
本令ハ昭和十四年十一月十五日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス  
昭和十五年一月三十一日

海軍大臣

## ○通 牒

海軍公報 (部内限) 第三千四百十七號

昭和十五年一月三十一日

一〇五

0146

官房第四七五號

昭和十五年一月三十一日

海軍省 副官

關係各廳長殿

軍需品鐵道輸送料金ニ關スル件通牒

今般首題ノ件ニ關シ別紙ノ通海軍陸軍鐵道三省間ニ協  
定成立シ自今軍用貨物ノ運賃ニ關シテハ鐵道軍事供用  
令(明治三十七年一月二十三號)及海軍軍人軍屬及傷疾軍人鐵  
道乘車並軍需品輸送手續(昭和六年十二月十二號)(何レモ海  
軍會計法規類集下卷輯録)ノ規定ニ拘ラズ支那事變中  
ニ限リ本協定ニ依リ實施ノコトト定メラレ候條了知相  
成度

(別紙添)

(別紙)

運第三三號

軍用貨物ノ運賃ニ關スル協定

軍用貨物ノ運賃計算方ヲ簡明ナラシメ以テ軍事輸送ノ  
目的達成ニ遺憾ナキヲ期スル爲茲ニ左ノ通協定ス  
第一 陸海軍ノ託送ニ係ル貨物(軍事供用令ニ依ルモ  
ノヲ含ム)ノ運賃ハ總テ本協定ニ依ル但シ石炭類及

鐵鋼素材(銑鐵、特殊鋼、鐵合金及鐵屑ヲ含ム)ノ  
運賃ハ鐵道省告示貨物運送規則ノ定ムル所ニ依ル

第二 本協定ニ依ル軍用貨物ノ運賃ハ左ノ通トス

イ 一車積貨物

一 一噸一籽ニ付 五厘

使用貨車ノ標記噸數ニ依リ計算シ其ノ最低運賃ヲ

三十二籽分トス

ロ 小口貨物

百斤一籽ニ付 一厘

貨物ノ實重量ニ依リ計算シ十斤未滿ノ端數ハ十斤

ニ切上ゲ其ノ最低重量ヲ六十斤又最低運賃ヲ二十

錢トス

第三 鐵道省所管ノ航路ニ跨リ運送スル場合ハ鐵道ノ

營業籽程ト航路ノ營業籽程トヲ通算シ前號ノ貨率ニ

依リ運賃ヲ計算ス

第四 本協定ハ鐵道省所管ノ自動車線ニハ之ヲ適用セ

ズ

第五 運賃ハ總テ軍ノ後拂トス

第六 本協定ノ效力ハ昭和十五年二月一日ヨリ支那事

變終了迄トス

本協定ヲ證スル爲本書三通ヲ作成シ各自其ノ一通ヲ保



有ス

昭和十五年一月十五日

鐵道次官 喜安健次郎  
陸軍次官 阿南 惟幾  
海軍次官 住山 徳太郎

昭和十五年一月十五日附連第三三號

軍用貨物ノ運賃ニ關スル協定ニ伴フ了解事項

軍用貨物輸送方ノ件

特種貨物運送手續ニ定ムル軍用貨物ノ輸送方ニ就テハ  
昭和十五年二月一日ヨリ當分ノ間左ノ各號ニ依ルモノ  
トス

一、軍用貨物ノ輸送順序ハ特ニ指定スルモノヲ除キ左  
ノ各號ノ順位ニ依ル

イ、鐵道軍事供用令ニ依ル貨物

ロ、イ號以外ノ陸軍軍需動員及海軍出師準備貨物  
(事變關係貨物ニ限ル)

ハ、其ノ他ノ貨物

二、鐵道軍事供用令ニ依ル貨物トハ軍用貨物ニシテ軍  
隊若ハ軍人ガ携行シ又ハ之ニ宛テ追送スルモノヲ謂  
フ

三、軍用貨物ノ輸送列車又ハ連絡船ハ左ノ各號ニ依ル

イ、第一號(イ)號ノ貨物

輸送列車又ハ連絡船ヲ指定ス

ロ、第一號(ロ)號ノ貨物

輸送列車又ハ連絡船指定方ヲ軍ヨリ特ニ要求アリ  
タル場合ニ限り運輸局又ハ鐵道局ニ於テ之ヲ指定  
ス

ハ、第一號(ハ)號ノ貨物

輸送列車又ハ連絡船ヲ指定セズ但シ特ニ急送ヲ要  
スルモノ又ハ大量ナル貨物ノ輸送方ニ付テハ運輸  
局又ハ鐵道局ニ於テ之ヲ指定スルコトアルベシ

四、貨車配給順序ハ特ニ指定シタル場合ヲ除キ第一號  
ニ定ムル順位ニ準ズ

註 一車積軍用貨物ハ使用貨車ノ標記通數ニ依リ運

賃ノ計算ヲ爲スコトトナリタルヲ以テ可及的軍  
ノ請求ニ適合セル貨車ノ配給ヲ爲ス様留意スル  
コト

### ○ 雜 款

○ 郵便物發送先  
軍艦駒橋宛

海軍公報(部内限)第三千四百十七號

昭和十五年一月三十一日

一〇七

0148

<p>二月 六 日迄ニ到達見込ノモノハ 志布志      同 十七 日迄ニ 同 那覇      同 二十七 日迄ニ 同 花港      三月 六 日迄ニ 同 高港      同 十二 日迄ニ 同 基雄      共ノ後ハ 横須賀郵便局留置</p>	<p>特務艦早鞆宛      二月二十 日迄ニ到達見込ノモノハ      佐世保郵便局留置      共ノ後ハ 佐世保</p>	<p>○郵便物發送先變更      第二艦隊司令部及各艦(第二航空戰隊缺)宛      當分ノ間 館山      同地ニ假設電信所ヲ設置ス</p>	<p>軍艦八雲宛(本月二十七日)      (本欄參照)      「二月五日迄ニ到達見込ノモノハ愛知縣寶飯郡形原」      「二月四日迄ニ到達見込ノモノハ神奈川縣橫須賀」      「共ノ後ハ吳」      特務艦明石宛(本月九日)      (本欄參照)      二月 七 日迄ニ到達見込ノモノハ 愛知縣形原      同 十二 日迄ニ 同 兵庫縣深江      同 二十八 日迄ニ 同 三重縣神社</p>
<p>三月 六 日迄ニ 同 鹿兒島      同 二十六 日迄ニ 同 沖繩縣那原      四月 四 日迄ニ 同 基隆郵便局留置      同 十四 日迄ニ 同 志布志      同 二十七 日迄ニ 同 吳宿毛      共ノ後ハ</p>	<p>○事務所撤去      練習艦隊殘務整理事務所ハ一月三十一日之ヲ撤去ス</p>	<p>○殘務整理      第三十二驅逐隊殘務整理ハ驅逐艦刈萱ニ於テ之ヲ行フ</p>	

○艦船所在  
指定ヲ要セズ

○一月三十一日午前十時調

【横須賀】

春日、三隈、足柄、夕張、摩耶、山城、

駒橋、蒼龍、神威

島風、灘風、峯雲

伊七、呂五七

富士、膠州、洲崎、尻矢、鳴戸

(高崎)、(翔鶴)、(伊一七)、(伊二三)

【長浦】

沖島

汐風、帆風、沼風、沖風、戸朝雲、夏雲、

山雲、神風

呂五四、呂五五、呂五六、戸伊一二三、

伊一二四、戸呂五八、伊六

掃五、戸掃一、掃三、掃六、掃四、掃二

【横濱】

(香取)、(鹿島)

北上

漣、狭霧

(早潮)、(時津風)

【館山】

八雲、迅鯨

【大湊】

呂五九

【函館】

萩

【小樽】

大泊

矢矧、淺間、淀、日向、風翔、最上、

殿島、鬼怒、龍驤、大鯨、扶桑、大井、

長鯨、白鷹、勝力、比叡、球磨、夕顔

吳竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、敷波、

戸東雲、白雲、薄雲、叢雲、戸菊、

戸天霧、朝霧、夕霧、葵、雪風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

呂二八、伊五一、戸伊五九、伊二六、

伊一二三、伊二二一、戸呂六三、呂六四、

戸掃一五、掃一三、掃一四、掃一六

(日進)、(伊九)、(伊一五)

彌生、如月、夕月、卯月、黒潮

(隅田)、(橋立)、(夏潮)

木曾

伊一、戸伊二、伊三

(瑞鶴)、(初風)、(伊二〇)、(伊二二)

(伊一九)、(伊一〇)

相生、美蓉、刈萱

鶴見

玉、伊四

(古守)

因ノ島、水無月、文月、長月

江田内、平戸

豊後水道、初鷹

小松島、磯波

舞鶴、吾妻、多摩、龍田、長良、天龍

【佐世保】

□秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔  
伊五二  
□隼、鶴、鴻、鶴、千鳥  
(親潮)、(天津風)

常磐、那智、青葉、衣笠、加賀、能登、呂  
名取、由良、川内、霧島、八重山、  
妙高、磐手、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、楡、蕁、蓼、蓬、菱、

□葦、柿、楡、初春、菊月、□三日月、

□夕風、朝風、□臯月、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六一、

□呂三四、呂三三、□伊六二、呂六〇、

伊六一、呂六二、伊六四、□呂六七、

呂六五、呂六六

掃一〇、掃九、掃一二

敷島、野島

【長崎】

(櫻野)

【鎮海】

□追風、疾風

【作業地】

□出雲、□安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、伏見、□瑞穂、

□鳥海、嵯峨、千代田、□長門、陸奥、

□金剛、榛名、□加古、古鷹、□阿武隈、

□劍崎、□赤城、□高雄、愛宕、□熊野、鈴谷、

□利根、筑摩、□神通、□那珂、□五十鈴、

【航海中】

襟裳

早鞆

澤風

矢風

石廊

波風

室戸

掃多

▷飛龍、伊勢、□千歲

栗、梅、蓮、□松風、朝風、□若葉、初霜、

子日、□春風、旗風、□村雨、春雨、

夕立、五月雨、□江風、涼風、海風、山風、

□白露、夕暮、有明、時雨、□綾波、浦波、

□大潮、朝潮、滿潮、荒潮、□霞、霞、陽炎、

不知火、□響、雷、電、曉、□潮、略、隴、

□初雪、吹雪、自雪、□望月、睦月、

伊六三、□伊五三、伊五五、伊五四、伊五七、

伊五六、伊五八、□伊六七、伊六六、

伊六五、□伊七五、伊七四、□伊六八、

伊六九、伊七〇、□伊七一、伊七二、

伊七三、伊八

鷹、鳩、雄、友鶴、初雁、□真鶴

掃七、掃一七、□掃一八、掃八

▷朝日、明石、知床、間宮

(二十四日吳發—羅府)

(二十六日佐世保發—「タラカン」)

(二十七日橫須賀發—父島)

(三十日吳發—豐後水道)

(二十八日羅府發—「ヒロ」)

(二十九日大湊發—陸奥海灣)

(二十八日橫須賀發—佐世保)

(三十日古仁屋發—佐世保)

(三十日吳發—佐世保)